
とある混沌のサッカーバトル

おおわさび

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある混沌のサッカーバトル

【Nコード】

N3733R

【作者名】

おおわさび

【あらすじ】

めだかボックスを土台にし。

様々なアニメ漫画キャラクターを参加させて、イナズマイレブ的な超次元サーカーバトル的なことをやる小説です。

（原作の数はどんどん増えていきます）

導入部分

箱庭学園。

創立およそ百年に亘る学園の歴史に確実に名を残すであろう者がいる。

箱庭学園第98代生徒会長、黒神めだか^{くろがみ}。

一年生で生徒会長に立候補し、当選。

しかも、支持率98%のぶっちぎりナンバーワンという群衆心理の統計学的にありえない結果で。

全国模試では常に上位をキープ。

偏差値は常識知らずの90を記録。

スポーツにおいてもあらゆる記録を総なめ。

手にした賞状は数知れず。

という化け物じみたスペックを持ち、絢爛豪華の四字熟語がもつとも似合う人物であろう。

もちろん、その下についている者も生半可の人物ではない。

まず最初に生徒会庶務、人吉善吉^{ひとよしぜんちき}。

黒神めだかの幼馴染で、彼女のことを最もわかっている人物でもある。

それに、化け物である黒神めだかのそばにいるために、膨大な努力をしており彼自身もすぐれた力を持っている。

次に生徒会書記、阿久根高貴^{あくねこうき}。

主要キャラの一人なのに人気投票において、ポツと出のキャラに負けまくった彼だが、能力自体は高く、極めて万能に近い力を持っている。

最後に生徒会会計、喜界島もがな^{きかいじま}。

水の中においては黒神めだかより化物で、その肺活量は常人の比ではない。

そして、黒神めだかを普通の女の子として見る人物である。

この話は、この四人で構成される生徒会執行部に、一人の人物が訪れるところから始まる。

導入部分（後書き）

作者が好きなキャラなどが出まくりです。
これからよろしく願います。

第一話 案件来襲

「それで、キミは部員を探しているんだね」

胸元を大きく露出させ襟を激しく立てた、生徒会専用の黒い制服に身を包んだ金髪の青年 阿久根高貴は悩み相談箱、目安箱といめだかボックスに入れられていた相談内容を読み上げた。

場所は箱庭学園の一室である生徒会室、そこに相談者が来ていた。「はいそうです！」

「しかし、サッカー部は既に存在しているんだが……」

阿久根は困ったように髪を掻いた。

「第二サッカー部とか、サッカー同好会の部員集めということかな？」

「いえ、そうではないんです」

「ではどういふことなんだい？」

阿久根の質問に相談者は力を込めてはつきりと言った。

「オレが集めているのは超次元サッカー部の部員なんです！」

と、頭にバンダナを巻いた相談者 円堂守^{えんどうまもる}は拳を振り上げた。

第一話 案件来襲（後書き）

超次元サッカー部とはなんなのか？！

ご感想あつたら下さい、お願いします！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3733r/>

とある混沌のサッカーバトル

2011年10月7日15時17分発行